

働きやすい環境へ率先

と同じ現場をともにする
この仕事だからこそ得られた学びであります。



安部日鋼工業
大阪支店 工事部 工事課 主任

住友 一貴さん

■「現場代理人」として担当しています。多くの人が利用するもの世に残す、確実に人の役に立っている仕事で、あることが一番のやりがいだと思います。また、現場ごとにさまざま業種の人と出会うことで新しい人間関係が生まれ、刺激をもらえるのも魅力です。

安部日鋼工業は、プレストレスコンクリート(PC)の技術を生かし、橋梁、タンク(配水池)、鉄道、建築など、あらゆる事業分野の施工で豊富な実績を持つ企業です。私は入社8年目で、これまでPC橋梁やPCタン

・外側に仕切られたドナツのような重構造珍しいものでした。私どつては初めてのPC工期だったこともあり、とにかく大変な場でした。

また、土木業者と建設業者との構造物に対する考え方のギャップにも

■ 業種間の考え方の違いを学ぶ

たこともあります。
去年、一級土木施工管理技士の資格を取得しま
く新設工事の現場は、特
に年担当したPCタン
クの運営を学ぶ

違いを学ぶ

より働きやすい環境を整えていければと考えています。

たこともあります。
昨年、一級土木施工管
理士の資格を取得しま
した。難易度が年々高く
なっている資格試験なの
ですが、社内勉強会での
先輩方の指導や、自分で
も頑張ったと思える努力
のかいもあって一発合格
を果しました。現在は
PC高架橋の建設工事
を、初めて工事の運営や
管理を行う責任者である
年に担当したPCタン
ク新設工事の現場は、特
に印象深い経験でした。
PCタンクの構造は2階
建てで、バルブや電気盤
などの建築設備の2階に
配水池の土木設備が乗っ
かっているような構造の
配水池でした。さらに、
PCタンク自体も維持管
理上の理由から、槽内が
円筒形の壁によって内側
の仕上げ方について
さがあります。「土
木業者は、躯体を
打った後にさらに
上から装飾を行う
ため、土木構造と
躯体の表面仕上げ
の考え方には違いが
あります。この考
え方の違いは苦労
の種でもあります
たが、異業種の人



若手・中堅社員が語る